

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度社会教育委員会（第2回）	
開 催 日 時	令和6年2月28日（水）15:28～16:45	
開 催 場 所	宍粟市役所 4階会議室	
議長（委員長・会長） 氏 名	委員長：福田 洋平	
委 員 氏 名	（出席者） 福田洋平、田中美由紀、前野良造、平田安子、大垣陽子、丸山記七郎、志水良和、大西宏之、小林泰持、林幸一郎、土井景子	（欠席者） 谷口朱美 井口幸仁
事 務 局 氏 名	大谷部長、小河次長 （社会教育文化財課）水口課長、清水副課長、原田館長	
傍 聴 人 数	なし	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） ・令和5年度社会教育事業報告について ・令和6年度主な事業等（案）について ・スポーツに関する事務の市長部局への移管について	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	会議次第、社教情報（小冊子）、社教連会報	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ 委員長</p> <p>3 報告及び協議事項</p> <p>(1) 令和5年度社会教育事業報告について</p> <p>(2) 令和6年度主な事業等(案)について</p> <p>(3) スポーツに関する事務の市長部局への移管について</p> <p>意見等</p> <p>委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局</p> <p>子どもの応援事業について、各世代への支援内容は。 就学前(3歳~5歳)、図書カード5,000円分、小学生は図書カード5,000円分とクーポン券5,000円分、中高生世代は図書カード5,000円分とクーポン券15,000円分です。</p> <p>文化財保存活用地域計画について、市内には寺社仏閣などに多くの文化財が眠っている可能性がある。何か良い収集の方法があればと思うが、文化財の調査はどのようにされているのか。</p> <p>今年度から文化財保存活用地域計画の作成を進めており、文化財の調査はアンケート調査や市での調査などにより市内の文化財情報をデータベース化しています。文化財の量もかなり多くあり、現在も進めています。計画は令和7年度に完成を予定しています。</p> <p>子どもの応援事業について、クーポン券の購入店舗はどのように決定されたのか。</p> <p>商工会を通じて、市内の小売店を紹介していただき、その中から子どもの活動を対象とした店舗に案内を送付した。そのほか、市のホームページや記者発表を行い、広く市内へ登録店舗を募集し、約30店舗から応募があり登録した。</p> <p>商店街の中で使える店と使えない店があった。もっといろいろな店で購入したかったができなかった。なぜか。</p> <p>コロナ禍で外出できなかった子どもたちを応援する事業で、子どもの活動に限定しており、全ての店舗に参加してもらうことができなかったためです。</p>

	希望する店舗で使用できずに申し訳ございませんでした。
委員	子どもの応援事業について、利用期間がなぜこの期間となったのか。年度末まで使用できれば進級などに合わせて利用できてよかったと思うが。
事務局	緊急経済対策として、昨年のこの時期に事業が決定した。今年度に繰り越した事業であり、今年度中に完了しなければならなかったため、この期間になった。ご理解をお願いしたい。
委員	スポーツに関する事務が市長部局へ移管されるが、部活動のあり方検討などについての所管はどこになるのか。
事務局	教育部学校教育課が担当となる。全国的な課題であり、実証事業を来年度から進めていく予定です。
委員	来年度事業予算案について、増減はどのくらいとなるのか。
事務局	教育部の全体予算では約35%増額となる。なお、資料説明しました、社会教育事業については、全体で1割から2割の減額となっています。理由は一般財源の減少のためです。なお、大きな減額となったのは、子ども会活動補助金で25万円減額となっています。理由は子ども会球技大会廃止に伴う事業費の減額となります。なお、予算案の採択は3月議会での可決後となります。
委員	子どもの応援事業について、子ども3人が対象なら1人ずつ案内やクーポンが郵送されていた。1つにまとめて郵送すれば予算削減ができたのでは。
事務局	クーポン券は金券となるため個別に送付しなければ確認ができなかった。案内などの郵送については今後そのように検討していきたい。
委員	宍粟学講座など、しそチャンネルでは放送されているが、貴重な講座であり、広く配信するためDXの活用を検討されてはどうか。
事務局	ご指摘のとおり、ユーチューブなどSNSで配信していきたいが、環境整備や機材などが揃っていない。取組を検討していきたい。
委員	オオサンショウウオなど生育など、自然環境の分野が手薄だと感じている。

事務局	<p>前回もお話ししましたが、宍粟市内には貴重な絶滅危惧種がたくさん生息している。サーティ・バイ・サーティとして環境省も自然環境エリアの保護に取り組んでいる。社会教育事業が関係するかは分かりませんが、こういった自然環境の分野に力を入れてほしい。</p> <p>森林（もり）から創（はじ）まる地域創生として宍粟市として取り組んでいる。そういった分野も検討していきたい。</p>
事務局 事務局	<p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宍粟市人権教育研究協議会の山崎地区代議員選出について 会議後に調整する方向となった。 ・宍粟市総合教育センターについて 事業概要を説明。
	<p>5 閉 会 副委員長</p>
	<p>16時45分 閉会</p>